

平成26年3月期（第17期） 決算説明会

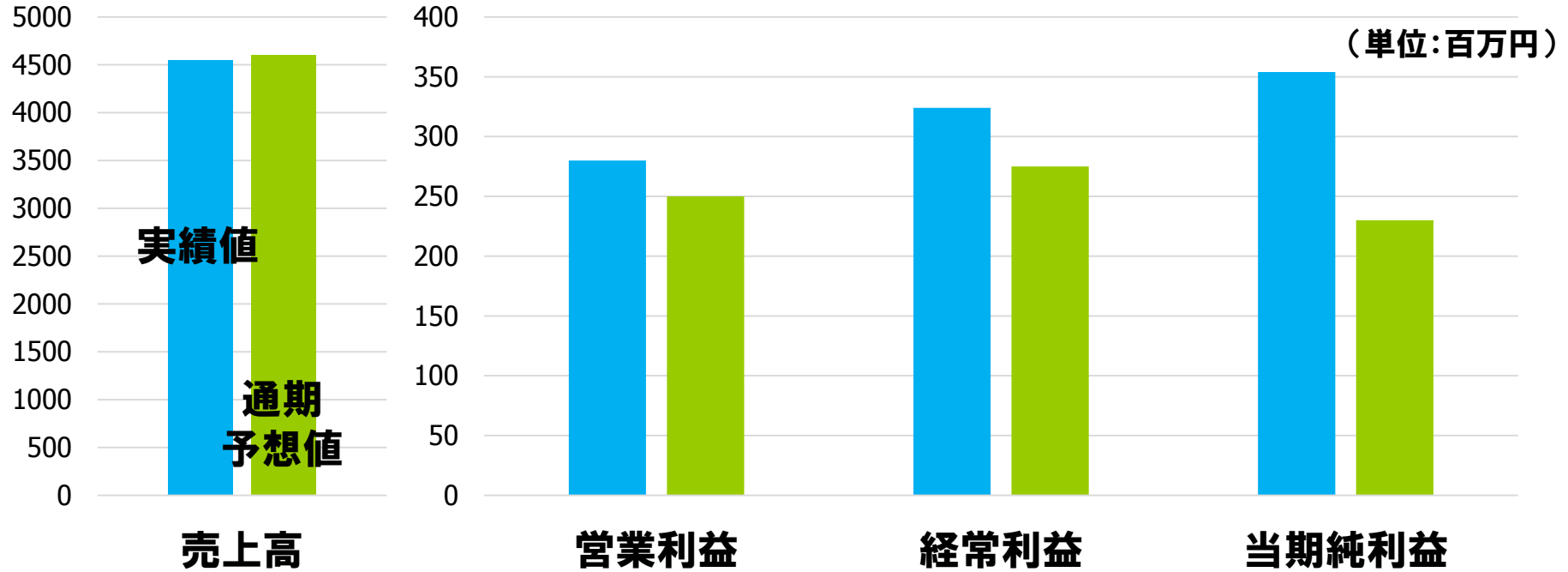
平成26年5月1日

株式会社Jストリーム

※当資料に記載されている業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき、当社で判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合がありますので、この業績予想に全面的に依拠して投資などの判断を行うことは差し控えて下さい。



26年3月期 通期連結業績まとめ



	平成26年3月期		
	実績	通期予想	達成率
売上高	4,552	4,600	99.0%
営業利益	280	250	112.0%
経常利益	324	275	117.8%
当期純利益	354	230	153.9%

◆ 売上高は予想値にわずかに届かなかったが利益はいずれも予想を上回る水準。

平成26年3月期 業績総括

(単位:百万円)

	連結			個別		
	実績	前年度	前年同期比	実績	前年度	前年同期比
売上高	4,552	5,117	△11.0%	3,475	3,564	△2.5%
営業利益	280	233	+20.0%	176	138	+27.1%
経常利益	324	260	+24.5%	233	147	+58.0%
当期純利益	354	189	+87.3%	286	107	+165.7%

- ◆ 主力サービスの移行を行う期としたことから売上減。
- ◆ 利益率大幅向上。経費削減も引き続き進めた。
- ◆ 当期利益の急増は投資有価証券売却益で短期的。

売上高	5,117,101	4,552,566
売上原価	3,316,711	2,719,427
売上総利益	1,800,390	1,833,139
販売費及び一般管理費	1,566,806	1,552,953
営業利益	233,584	280,185
経常利益	260,840	324,658
税金等調整前当期利益	222,086	405,941
当期利益	189,366	354,596

	26年3月期 (構成比)		増減率	25年3月期 (構成比)	
売上高	4,552,566	100%	△11.0%	5,117,101	100%
売上原価	2,719,427	59.7%	△18.0%	3,316,711	64.8%
売上総利益	1,833,139	40.3%	+1.8%	1,800,390	35.2%
販売費及び一般管理費	1,552,953	34.1%	△0.9%	1,566,806	30.6%
営業利益	280,185	6.2%	+20.0%	233,584	4.6%
経常利益	324,658	7.1%	+24.5%	260,840	5.1%
税金等調整前当期利益	405,941	8.9%	+82.8%	222,086	4.3%
当期利益	354,596	7.8%	+87.2%	189,366	3.7%

組合分配益
23M

投資有価
証券売却益
89M

◆ 子会社売却等の要因で売上減となったが、営業利益率1.6ポイント改善

(単位:千円)

内的要因

- ◆ サービス構成の変化による結果 + 政策的に内製率を高め粗利率改善
- ◆ オンデマンド関連商品強化進めている
- ◆ エンターメディア社の譲渡に伴い売上減少 / 粗利率には+に作用 売却益計上

販売動向、外的要因

- + ライブ需要が好調
- + 医療系業界の需要堅調、関連制作売上も増大
- 代理販売していた動画プラットフォームの終了に伴う落込み分をEquipmedia等受注で補いきれず
- ガラケー向けサービスの落込み大きい

連結バランスシート

		26. 3月期末	主な変動要因	25. 3月期末
資産の部	流動資産	2,809,656	26. 3月期末対比 現金 +87M 預け金 +320M	2,388,375
	固定資産	721,979		757,560
	有形固定資産	245,765		252,838
	無形固定資産	355,116		332,343
	投資その他の資産	121,098		172,378
資産合計		3,531,636		3,145,936
負債の部	流動負債	459,255	未払金 Δ 84M	470,490
	固定負債	113,632		96,918
純資産の部	株主資本	資本金	2,182,379	2,182,379
		資本剰余金	626,241	626,241
		利益剰余金	419,737	65,140
		自己株式	Δ 459,182	Δ 459,182
	評価・換算差額等計	1,176	725	
	少数株主持分	188,395	163,222	
	純資産合計	2,958,748	2,578,527	
負債・純資産合計		3,531,636		3,145,936

◆手元資金増に伴い預け金を積みまし。

(単位:千円)

連結売上原価 構成比率

	26年3月期 (構成比)		増減率	備考	25年3月期 (構成比)	
労務費	1,336,966	49.2%	△1.0%	人的費用の合計 2,215M (前年度: 2,376M 対比△6.8%)	1,350,481	40.7%
外注費	710,714	26.1%	△14.4%		830,251	25.0%
通信費	271,528	10.0%	△9.0%	連結従業員数 26年3月末 306名 (前年度:321名)	298,438	9.0%
業務委託手数料	167,385	6.2%	△14.5%		195,831	5.9%
地代家賃	93,886	3.5%	+0.5%	個別従業員数 26年3月末 (Jストリームから 子会社への出向者除) 191名 (前年度:184名)	93,462	2.8%
ソフトウェア償却	79,620	2.9%	△19.8%		66,446	2.0%
保守料	66,974	2.5%	△0.8%	その他の項目 ロイヤリティ 233M →35M に大幅減	67,485	2.0%
賃借料	51,230	1.9%	△6.8%		54,993	1.7%
減価償却費	40,758	1.5%	△28.0%	その他及び他勘定振替	56,585	1.7%
その他及び他勘定振替	△99,634	—	—		27,295	—
売上原価合計	2,719,427		△18.0%		3,316,711	△3.6%

(※26. 4Q構成比率順 単位:千円)

- ◆子会社売却により前年対比原価減少
- ◆内製率向上策により外注費が大幅減少

販売費及び一般管理費主要項目（連結）

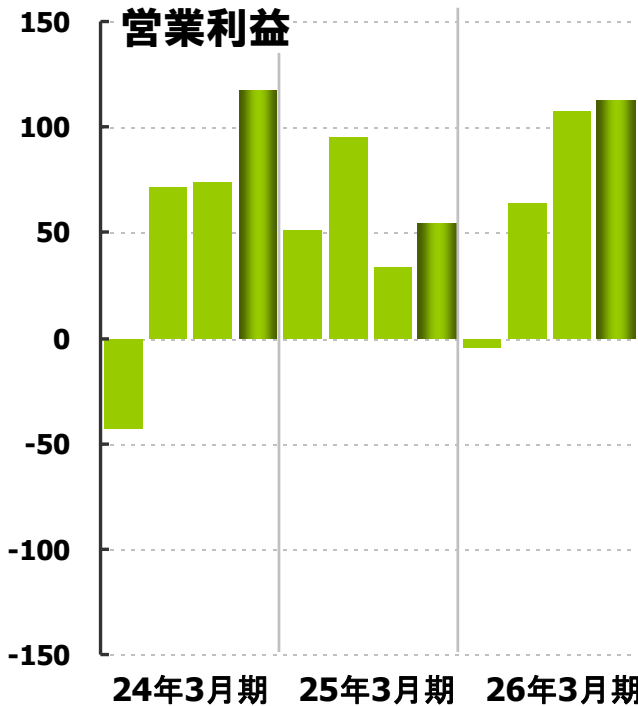
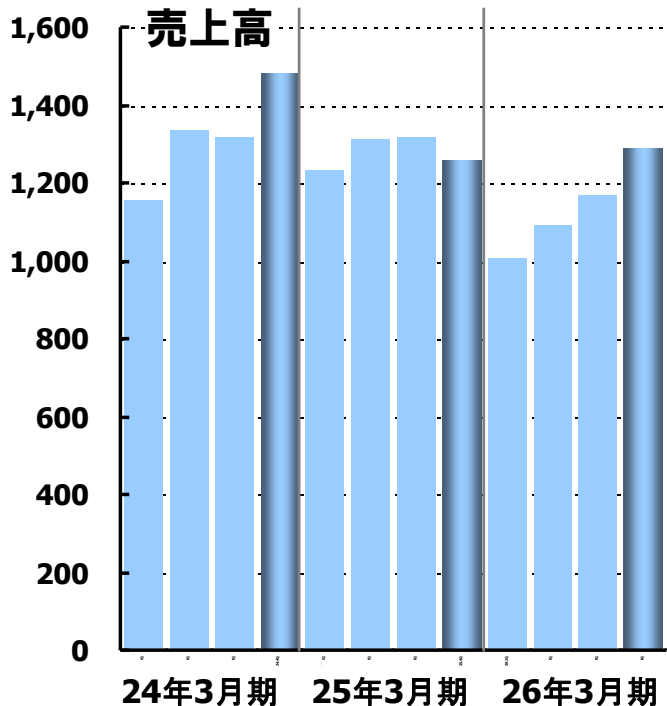
	26年3月期 ^{（構成比）}		増減率	備考	25年3月期 ^{（構成比）}	
人件費	807,439	52.0%	△7.0%		867,789	55.4%
販売支援費	171,571	11.0%	+14.4%		150,021	9.6%
地代家賃	70,504	4.5%	+1.4%		69,532	4.4%
研究開発費	54,368	3.5%	+3.5%		36,476	2.3%
販売促進費・広告宣伝費	50,224	3.2%	+9.2%		45,992	2.9%
支払手数料	45,448	2.9%	△20.1%		56,892	3.6%
システム管理費	43,917	2.8%	△0.8%		44,248	2.8%
求人費	36,537	2.4%	+2.4%		27,119	1.7%
業務委託手数料	36,441	2.3%	△4.2%		38,018	2.4%
旅費交通費	35,974	2.3%	△7.7%		38,975	2.5%
その他	200,530	12.7%	—		191,744	12.2%
販売費及び一般管理費 合計	1,552,953		△0.9%		1,566,806	前年度対比 △3.9%

- ◆ 子会社譲渡に伴う減員で人件費減
- ◆ 新規事業開発体制強化に伴い研究開発費が増加

（※26年3月期 構成比率順 単位：千円）

(単位:百万円)

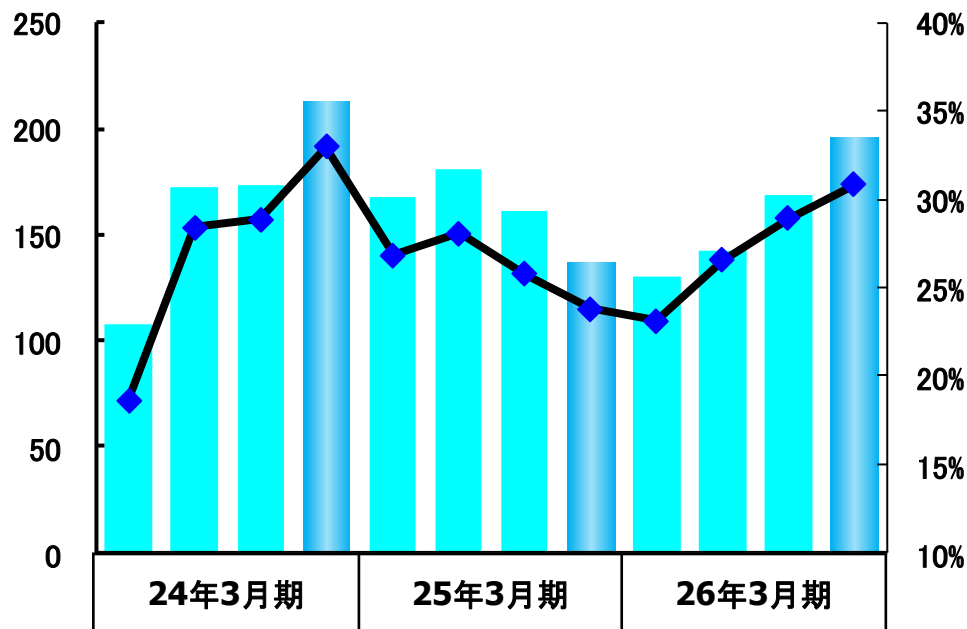
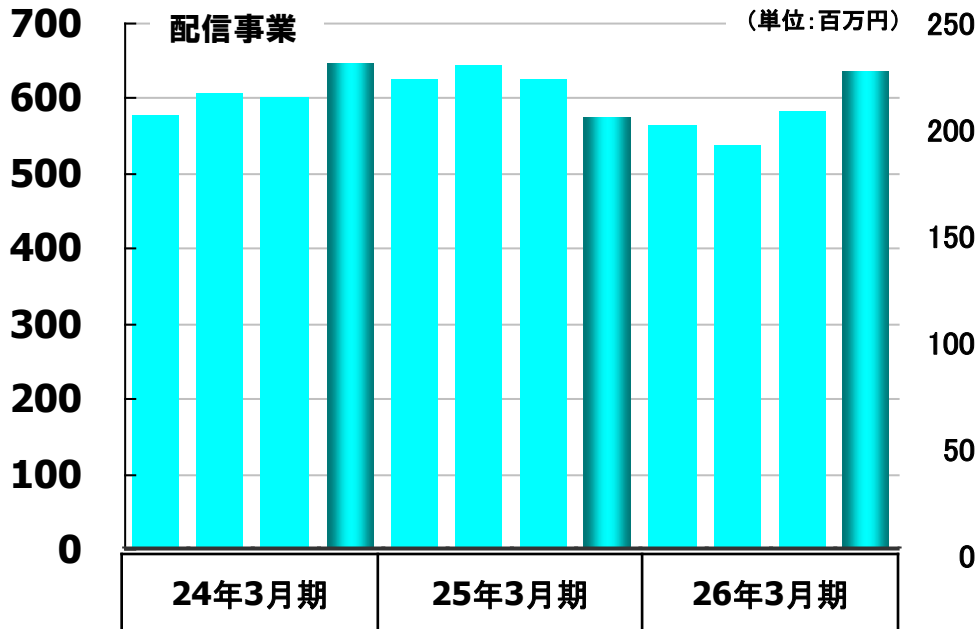
四半期別売上、利益推移(連結)



- ◆ エンターメディア社売却、代理販売サービスの提供停止に伴い売上減
- ◆ 大口のサイトリニューアル、ウェブ講演会等の受注があり制作売上が復調
- ◆ 配信・制作両面で原価削減あり黒字幅拡大
- ◆ 純利益は投資有価証券売却により底上げあり

	24.1Q	24.2Q	24.3Q	24.4Q	25.1Q	25.2Q	25.3Q	25.4Q	26.1Q	26.2Q	26.3Q	26.4Q
売上高	1,156	1,333	1,319	1,482	1,230	1,311	1,315	1,259	1,005	1,090	1,168	1,288
営業利益	△43	71	73	117	50	95	33	54	△4	64	107	112
純利益	△53	66	63	83	56	68	13	50	24	56	157	116
売上高	2,489		2,801		2,542		2,674		2,095		2,456	
営業利益	28		191		145		87		60		220	
純利益	12		146		125		63		80		273	

セグメント売上・営業利益状況：配信事業

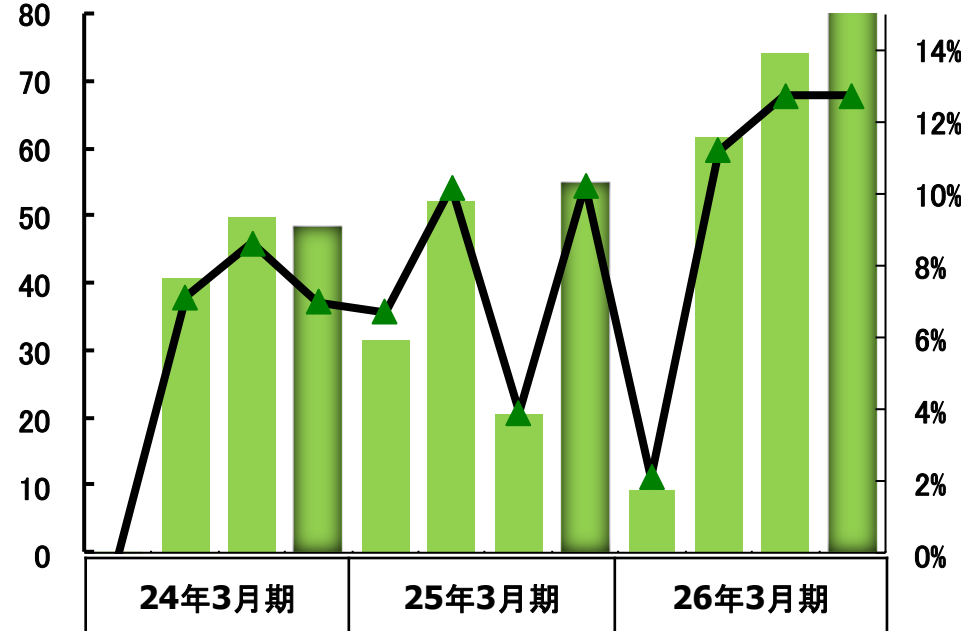
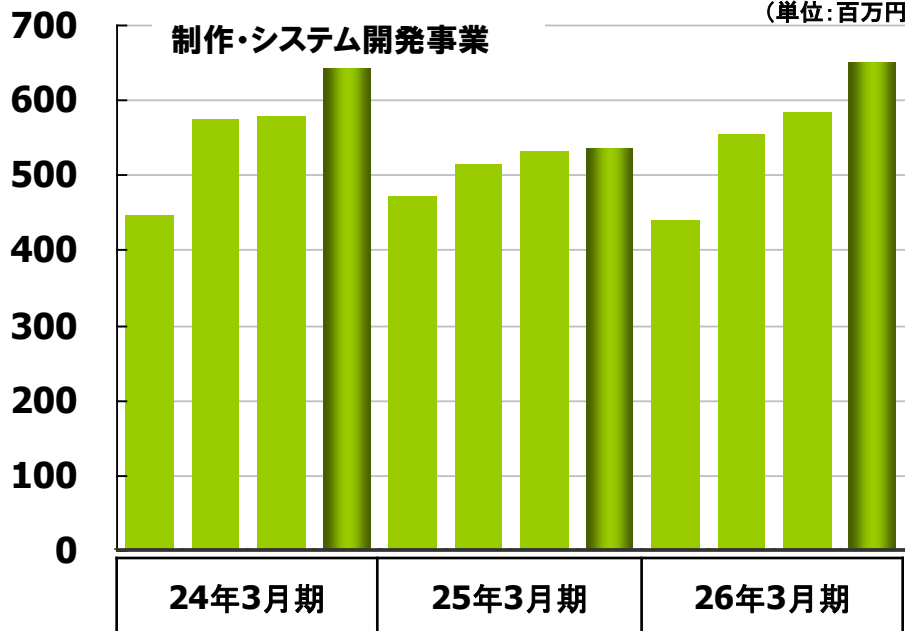


	24.1Q	24.2Q	24.3Q	24.4Q	25.1Q	25.2Q	25.3Q	25.4Q	26.1Q	26.2Q	26.3Q	26.4Q
配信	576	605	600	646	623	643	624	574	563	535	582	635
	107	172	173	213	167	180	160	136	130	142	168	195
	18.6%	28.4%	28.8%	33.0%	26.8%	28.1%	25.8%	23.8%	23.1%	26.5%	28.9%	30.8%

◆旧サービス関連のアプリケーションと配信売上、ガラケー関連のアプリケーション売上が大きく減少したが、医療系の利用を中心にライブ受注が好調。

◆Equipmediaを中心にオンデマンド配信を拡販。自社サービスの為利益率も改善
◆EQの機能増強、ライブ系新サービスやスマホ向けサービス開発を促進。

セグメント売上・営業利益状況：制作・システム開発事業



	24.1Q	24.2Q	24.3Q	24.4Q	25.1Q	25.2Q	25.3Q	25.4Q	26.1Q	26.2Q	26.3Q	26.4Q
制作	445	571	578	691	470	513	530	536	438	551	582	651
	△0	40	49	48	31	52	20	54	9	61	74	83
	△0.1	7.1%	8.6%	7.0%	6.7%	10.2%	3.9%	10.2%	2.1%	11.2%	12.7%	12.7%

- ◆コンテンツ配信系のシステム運用やウェブサイトリニューアルを手がけ売上増
- ◆既存顧客からの案件を開拓できる体制整備／制作能力・スキルの向上を図っている

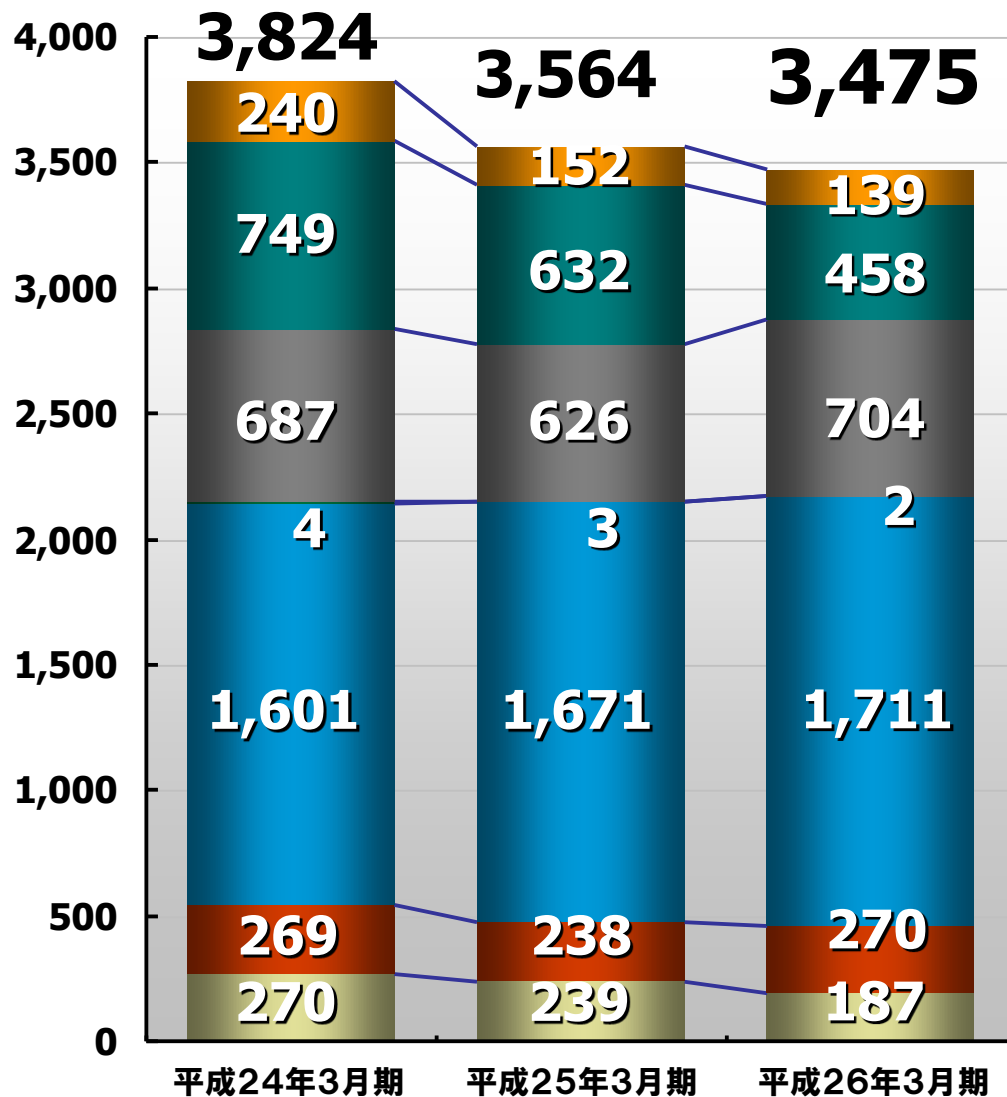
- ◆内製比率向上により利益率改善
- ◆技術者採用が引き続き課題

用途別売上比率(個別)

(単位:百万円)

増減率

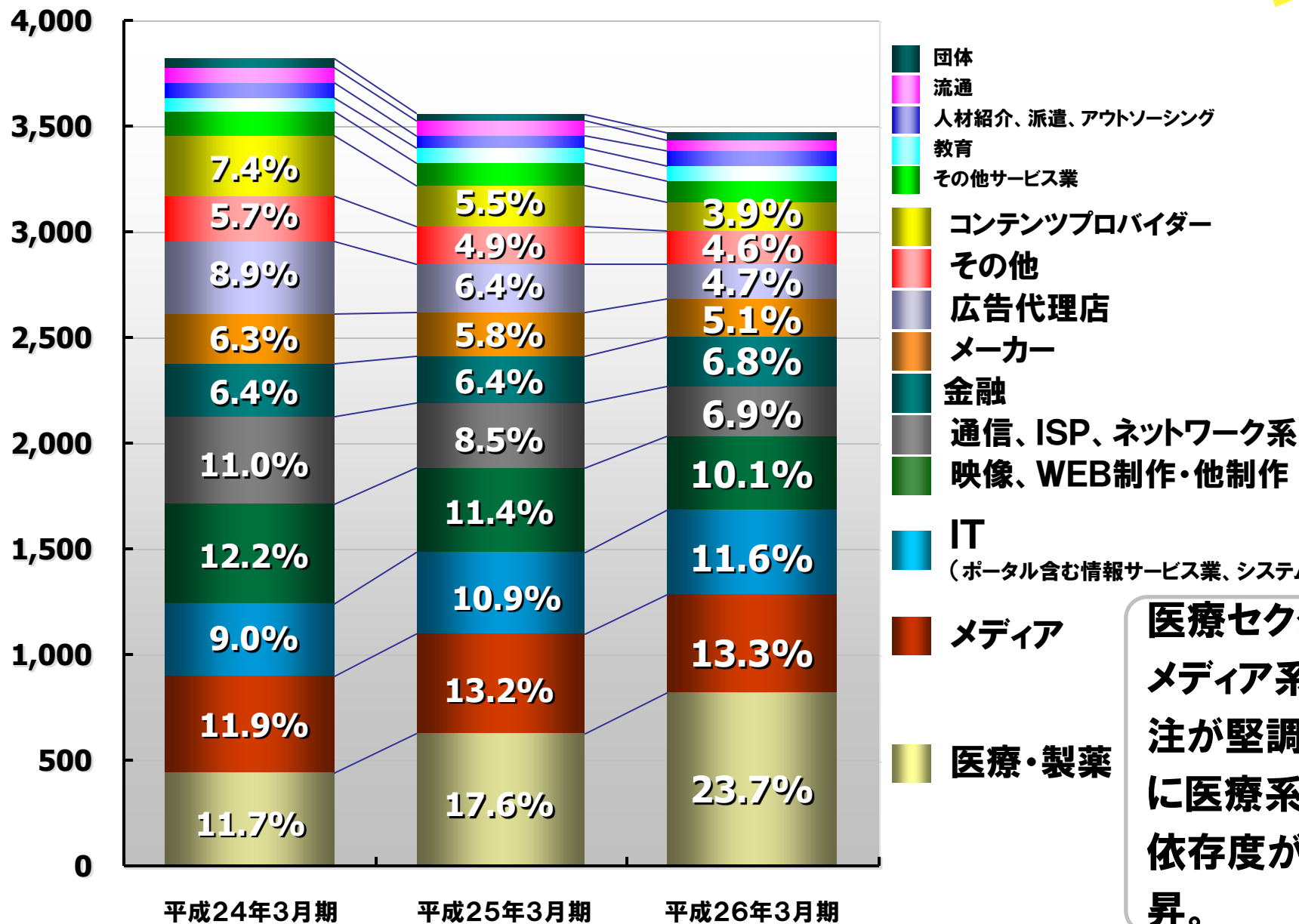
(Δ 2.5%)



その他	Δ 8.5%
エンターテインメント (音楽/映画/娯楽/ スポーツ)	Δ 27.4%
番組/放送局	+12.4%
ストリーミング広告	Δ 26.6%
販促(商品紹介/CM/ セミナー/講演会/ イベント)	+2.4%
採用/教育/研修	+13.3%
会社案内/IR	Δ 21.4%

- ◆ 医薬領域の情報提供(講演会等を通じた販売促進)の伸びが顕著。
- ◆ エンタメ系案件は大口案件の終了に伴い昨年比低下。

業種別売上比率(個別)



医療セクター、
メディア系の受
注が堅調。特
に医療系への
依存度が上
昇。

設備投資状況

	投資項目	実施額 (年間予定額)
<p>26年 3月期</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 配信事業関連 <ul style="list-style-type: none"> 新サービス関連ソフトウェア サーバー増設・リプレース その他サービス改善のための投資 運用系システム開発、IPv6対応設備導入 等 ■ 制作・システム開発事業関連 <ul style="list-style-type: none"> キャプチャー・ファイルサーバーシステム、 エンコーダー 等 ■ その他(管理系含む) <ul style="list-style-type: none"> 会計系システム、人事系システム、 業務支援システム 	<p style="font-size: 2em; text-align: center;">251</p> <p style="font-size: 2em; text-align: center;">(339)</p>

- ◆ 実施分の多くがEquipmedia等の新サービスとサーバー関連。
- ◆ 会計システムリプレイス予定

最近のトピックス

もっと素敵な伝え方を。



最近のトピックス

◆ プレミアム動画配信プラットフォーム 「J-Stream MediaLize」を提供開始

メディアやエンタープライズ利用に求められる
高度な拡張性・カスタマイズ性、および動画広
告等のマネタイズ機能を有する、高機能な動
画配信プラットフォーム

米国ピクセル社(Piksel、本社:米国ニュー
ヨーク州)のPiksel Online Video
Platformを日本市場向けにカスタマイズして
提供。同社の製品は、米AT&T、英BSkyB、
仏エアバス、独フォルクスワーゲンなど多数実
績あり。

■ 主な機能

- ・ブラウザ上での幅広いプレイヤーカスタマイズ開発機能
- ・動画広告機能
- ・スライド連携による動画プレゼンテーション機能
- その他 課金システム連携、API機能等機能多数

◆ J-Stream Equipmedia Live エディションを提供開始

当社の動画配信プラットフォームである
『J-Stream Equipmedia(EQ)』にラ
イブ配信機能を追加

ユーザー自身によるライブ映像配信が
手軽に実施可能に

- ・マルチデバイスに対応
(PC・Android・iOS)
- ・HDS配信とHLS配信を採用しており
企業内ネットワーク環境による影響を
受けにくい
- ・ライブ映像の自動録画とオンデマンド
公開

一般企業における社内教育・情報共有や顧客向
けクロードセミナー、学習塾や予備校におけるオ
ンライン授業などのライブ配信に最適

27年3月期 経営基本方針

2014年度(第18期)経営方針・事業戦略

- **社数(窓口)拡大に注力**
- **成長しているライブ商品の拡販**
- **新規事業強化→動画広告の事業化推進**

実現するために

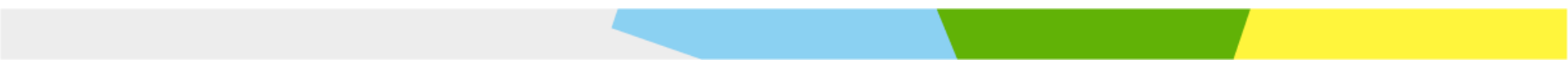
- ◆ **営業体制強化・販売促進強化・メディカル分野のさらなる開拓**
- ◆ **ライブ人員強化・商品力強化・業界特化**
- ◆ **受託制作、映像制作、顧客課題に対するプランニング強化、制作の効率化**
- ◆ **サテライトオフィス・海外展開検討**

設備投資計画

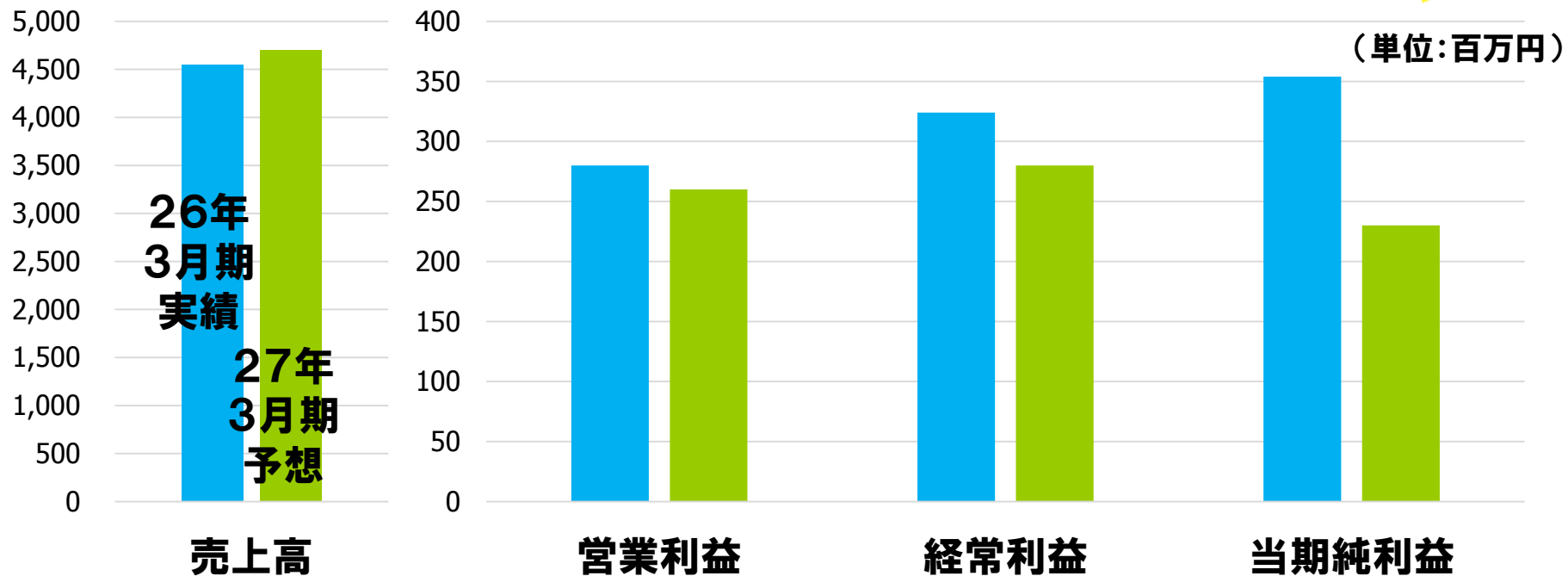
	投資項目	(年間予定額)
27年 3月期	<ul style="list-style-type: none"> ■ 配信事業関連 ネットワーク ハードウェア 80 ネットワーク ソフトウェア 60 サービス系アプリケーション 135 	<p>(345)</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 制作・システム開発事業関連 キャプチャー・ファイルサーバーシステム、 エンコーダー 等 	
	<ul style="list-style-type: none"> ■ その他(管理系含む) 業務支援システム、サテライトオフィス等 50 	

- ◆ Equipmedia、ライブサービス等の強化目的に積極投資
- ◆ 開発を担当するサテライトオフィス設置を予定

業績予想



27年3月期 通期連結業績予想



	平成27年3月期			
	通期予想	構成比率	前期実績	対前期増減
売上高	4,700	—	4,552	3.3%
営業利益	260	5.5%	280	△7.2%
経常利益	280	6.0%	324	△13.8%
当期純利益	230	4.9%	354	△35.1%

説明内容についてのお問合せ先

決算説明内容についてのお問い合わせは

【メール】

<http://www.stream.co.jp/contact/ir/privacy/>
(お問い合わせフォーム)

【電話】

電話 03-5765-7744 (総務部広報IR課)

よりお寄せください。